

○ あきた企業応援ファンド（秋田県）の概要

運営主体	公益財団法人 あきた企業活性化センター
ファンド総額	59.5億円（うち機構融資額40億円）
機構の貸付期間	10年間（無利子）
特徴	電子・デバイス、木材加工、自動車、資源リサイクル関連産業など、秋田県内に蓄積されてきた産業技術等を活用して行う新商品開発や販路の拡大等を支援するとともに、秋田のイメージを形作る観光分野において地域資源を活用して行う新たな事業展開や、建設業、農業分野から新分野への進出・事業転換を図ろうとする取組を支援することにより、地域経済の活性化と雇用の場の創出を図る。

あきた企業応援ファンド スキーム図

目的：県内企業の付加価値の向上を通じて県経済の活性化や雇用の場の創出を図るため、あきた企業応援ファンドを創設し、県内における創業や、県内企業の新商品・新役務の開発、販路拡大等の経営革新の取組を支援する。

